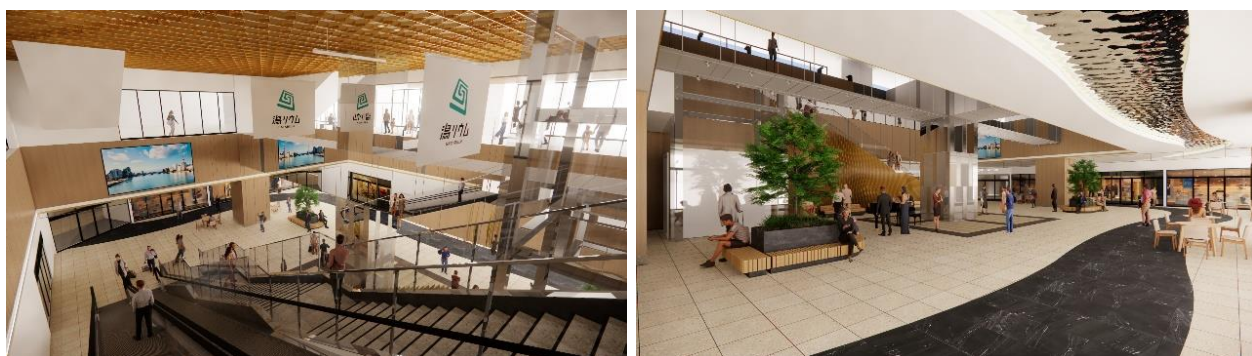




2023年12月15日
JR東日本新潟支社
JR東日本新潟シティクリエイト(株)

新潟駅に吹き抜け広場 「ガタリウム」を2024年春オープンします

- JR東日本グループでは、新潟駅周辺整備事業を契機として、地域の方々と連携しながら店舗開発、駅周辺の賑わい創出、中心市街地活性化等に取り組んでいます。
- JR東日本新潟支社とJR東日本新潟シティクリエイトは、2024年春「CoCoLo新潟」の新規開業エリア内に、様々なイベントが開催できる吹き抜け広場「ガタリウム」をオープンします。
- にいがた2kmの都心軸上に位置する「ガタリウム」を通じて、にいがた2kmエリアをはじめとした「まちづくり」に取り組めます。



【イメージパース(ガタリウム内観)】

1. ガタリウムについて

「ガタリウム」は、新潟駅周辺から古町エリアをつなぐ「にいがた2km」の都心軸上に新たに整備する吹き抜けスペースです。「発信」「滞在」「交流」の拠点となる開かれた賑わいのある空間を目指します。また、現在新潟市が整備中の新潟駅万代広場とつながる予定です。

「ガタリウム」内のイベントスペースでは、地域と連携した賑わい創出のイベントや地産品等の販売の他、PRイベント、各種展示会等地域の皆さまの活動の場として幅広くご利用いただけます。



発信

新潟の玄関口として
新潟の今を発信

- 来街者にとって新潟のモノ・コトを知ることができる場
- 地域住民にとって新潟の今を再発見できる場



滞在

良質なサードプレイスの提供

- 「来ること」「いること」自体が目的となる場
- いつ来ても居心地の良さを感じることができる場



交流

集い・にぎわう地域のハブ

- 家族や友人との交流や時間消費を楽しめる場
- 新たなコミュニティが生まれ、育まれる場

2. ガタリウムの名称とロゴマークについて

■名称について

「ガタリウム」

新潟の「潟」+「アトリウム」

多くの動植物が生息・生育し、憩いや活動の場として“ふるさと”を象徴する存在である「潟」。多種多様なイベントや情報発信を通じて、つながり・交流を生み出し、開かれた賑わいのある空間を目指す思いを込めました。

通過する駅から滞在する空間へ「来ること」「いること」自体が目的となり、居心地の良さを感じることができるサードプレイスの役割を果たします。

■ロゴマークについて



「G」をふたつ重ねた渦巻の様な形状は、「発信」「滞在」「交流」を視覚的に表現しています。

斜めに奥行きを感じさせることで広い吹き抜け空間をイメージしています。

ロゴカラーは「アクアグレイ」で、潟の水面等に由来しています。

3. 「ガタリウム」の諸元と位置について

名称: ガタリウム (英字表記: GATARIUM)

使用開始時期: 2024 年春

開放時間: 7 時 00 分～22 時 00 分

面積: 約 760 m² (うちイベント可能スペース約 390 m²)

大型サイネージ: 220 インチ (横 5,000 mm × 縦 2,750 mm)

ガタリウム HP: <https://jenic.jp/cocolo/gatarium>

新潟駅構内図(2024年春)



4. イベントスペースについて

利用開始時期 : 2024 年 6 月 1 日(土)から

施設管理者 : JR 東日本新潟シティクリエイト株式会社

予約管理・運営: 株式会社ジェイアール東日本企画 新潟支社

TEL: 025-247-7000 (受付対応時間 平日 10:00~17:30 土日祭日・年末年始除く)

5. その他

・イメージパースや計画図等の内容については、今後の検討等により変更の可能性があります。